

Mizuho Daily Market Report

2024/3/18

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.55	149.04	+0.71	+1.98
EUR	1.0880	1.0889	+0.0006	▲0.0050
AUD	0.6561	0.6560	▲0.0021	▲0.0064
SGD	1.3376	1.3376	+0.0016	+0.0065
CNY	7.1963	7.1970	+0.0027	+0.0097
MYR	4.7037	4.7072	+0.0212	+0.0237
THB	35.81	35.78	+0.15	+0.35
IDR	15598	15595	+13	+5
PHP	55.52	55.53	+0.12	▲0.05
INR	82.86	82.89	+0.06	+0.11
VND	24728	24722	+22	+71

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.306%	+1.6 bp	+23.1 bp
日本(10年)	0.786%	+0.9 bp	+5.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.442%	+1.6 bp	+17.5 bp
オーストラリア(5年)	3.791%	+6.7 bp	+15.3 bp
シンガポール(5年)	3.051%	+4.2 bp	+9.3 bp
中国(5年)	2.246%	▲1.1 bp	+4.1 bp
マレーシア(5年)	3.576%	+1.2 bp	+2.4 bp
タイ(5年)	2.233%	+1.6 bp	+1.2 bp
インドネシア(5年)	6.542%	+1.5 bp	+5.9 bp
フィリピン(5年)	6.087%	▲0.1 bp	+0.5 bp
インド(5年)	7.074%	+1.8 bp	+2.0 bp
ベトナム(5年)	1.760%	+1.0 bp	+26.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,714.77	▲0.5%	▲0.0%
N225(日本)	38,707.64	▲0.3%	▲2.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,986.02	▲0.1%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	4,222.09	▲0.1%	+0.7%
FTSE(シンガポール)	3,172.96	▲0.4%	+0.8%
SSEC(中国)	3,054.64	+0.5%	+0.3%
SENSEX(インド)	72,643.43	▲0.6%	▲2.0%
JKSE(インドネシア)	7,328.05	▲1.4%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	1,552.83	+0.6%	+0.8%
PSE(フィリピン)	6,822.32	▲2.1%	▲1.7%
SETI(タイ)	1,386.04	▲0.6%	▲0.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,263.78	▲0.0%	+1.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	284.62	+0.6%	+2.9%
金	2,155.90	▲0.3%	▲1.1%
原油(WTI)	81.04	▲0.3%	+3.9%
銅	8,968.50	+2.1%	+5.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.60	—	150.40
EUR/USD	1.0740	—	1.0900
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3250	—	1.3480
USD/CNY	7.1750	—	7.2280
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.20	—	36.78
USD/IDR	15530	—	15700
USD/PHP	55.00	—	56.30
USD/INR	82.30	—	83.20
USD/VND	24,300	—	24,700

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台前半の水準でオープン。前日の米物価指標の上振れを受けた米金利上昇を受けて底堅く推移し、148円台前半まで上値を拡大。一巡後は春闘の結果や翌週の日銀会合を控えてじりじりと値を下げ、結局、148円台前半の水準で海外時間へ。アジア通貨は概ね軟調。2月の米卸売物価指数の上昇率が市場予想を上回ったことを受けて、米利下げ開始時期を巡る懸念が高まった。

海外時間のドル円は米金利が上昇する展開を受け反発し、148円台前半の水準でNYオープン。NY時間朝方は米金利が上昇幅を拡大する動きや、米2月鉱工業生産が予想を上回った事を受け、ドル買いの流れが強まる。続いて発表された米3月ミシガン大学消費者マインド指数と1年先の期待インフレ率が予想を下回るも、特段大きな反応は見られず。その後もドル買いの流れが続き、149円台前半まで上伸。NY時間午後は米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、高値圏の149円ちょうど付近での値動きが続き、149円台前半の水準でクローズ。

【金利】

米債市場はカーブがツイスト・フラット化。3月NY連銀製造業指数は市場予想を下回ったが、販売・仕入れ価格指数は高止まり。前日の2月PPIで根強いインフレ意識も残っており、中期ゾーン中心に金利上昇。ミシガン大消費者マインド、1年期待インフレ率が予想比下振れると金利上昇幅はやや縮小。

【予想】

本日のドル円は今週の中銀イベントを前に方向性に乏しい展開となるか。今週は18日、19日に日銀会合、19日、20日に米FOMCと各国の金融会合が続く。日銀会合についてはマケス金利、YCC解除、ETF買入れを止めるとみられている。

【本日の予定】

(日本) 1月 コア機械受注
(日本) 2月 全国百貨店売上高
(日本) 2月 東京地区百貨店売上高
(アジア) 2月 シンガポール 電子機器輸出 / 非石油地場輸出
(アジア) 2月 タイ 自動車販売台数
(アジア) 2月 マレーシア 貿易収支
(アジア) 2月 中国 小売売上高 / 不動産投資 / 固定資産投資
(アジア) 2月 中国 調査失業率 / 鉱工業生産
(欧州) 1月 ユーロ圏 貿易収支
(欧州) 1月 独 輸入物価指数
(欧州) 1月 西 貿易収支
(欧州) 2月 ユーロ圏 CPI(確)
(欧州) 3月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) EU外相理事会(ブリュッセル)
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 3月 NAHB住宅市場指数
(米国) 3月 ニューヨーク連銀サービス業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。